

令和6年度

# 通常予算補足資料

高萩市

## 目次

(新) : 新規事業 (拡) : 拡充事業

### 【一般会計分】

1 (新) 自転車用ヘルメット購入費助成経費	総務課	補足資料①
2 (拡) 後期高齢者健康診査事務経費	健康づくり課	補足資料②
3 (拡) 児童手当経費	子育て支援課	補足資料③
4 地域医療対策事業経費	健康づくり課	補足資料④
5 子育て支援にかかる主な施策	各課	補足資料⑤
6 (新) 小・中学校施設整備事業 [学校体育館空調設備整備工事]	教育総務課	補足資料⑥
7 (拡) 生涯学習推進経費・スポーツ推進経費 [部活動地域移行]	生涯学習課	補足資料⑦
8 農業用施設整備事業	農林課	補足資料⑧
9 交通安全施設整備事業	都市建設課	補足資料⑨
10 (新) 消防車両機械管理等経費 [屈折はしご自動車オーバーホール]	警防課	補足資料⑩
11 (新) 消防庁舎整備事業	消防総務課	補足資料⑪
12 (新) 消防用ドローン購入事業	消防総務課	補足資料⑫
13 (新) 消防施設整備事業	警防課	補足資料⑬
14 地方公共団体情報システムの標準化関連経費<情報化推進経費ほか>	企画財政課	補足資料⑭
15 公共交通関連の各種施策<地域公共交通確保対策経費ほか>	企画財政課	補足資料⑮

16	市道維持補修事業	都市建設課	補足資料⑩
17	市道舗装改良事業	都市建設課	補足資料⑪
18	橋梁長寿命化事業	都市建設課	補足資料⑫
19	都市計画総務事務経費	都市建設課	補足資料⑬
20	街路整備事業 [都市計画道路3・4・1号安良川下手網線整備事業]	都市建設課	補足資料⑭

#### 【企業会計分】

21	導水管布設替事業	水道課	補足資料⑮
22	配水管布設替事業	水道課	補足資料⑯
23	配水管布設事業	水道課	補足資料⑰
24	工業用水道配水管布設替事業	水道課	補足資料⑱

# 自転車用ヘルメット購入費助成経費(新規)

R6予算額 1,048千円

総務課

自転車を利用する者に乗車用ヘルメットの着用を促進し、交通事故による被害の軽減を図るため、乗車用ヘルメットを購入しようとする者に対し、自転車乗車用ヘルメット購入費補助金交付に要する経費

### 1 対象者

本市に住民登録がある個人で、ヘルメットを使用する自転車利用者(同一のヘルメットに対して、他の補助金等の交付を受けていない者等)

### 2 補助金の額等

令和6年4月1日以降に購入されたヘルメット購入費用1個当たり最大2千円

※送料及び手数料等購入に付随する経費は補助対象外

### 3 補助対象のヘルメット


次のいずれかの安全基準の認証を受けている「新品」の自転車乗車用ヘルメット

安全基準		認証マーク	安全基準		認証マーク
SGマーク	一般財団法人製品安全協会の認証		GSマーク	ドイツ製品安全法が定める安全基準の認証	
JCFマーク	公益財団法人日本自転車競技連盟の認証		CPSCマーク	米国消費者製品安全委員会の認証	
CEマーク	欧州連合の欧州委員会が安全基準の認証				

### ヘルメットはあなたの命を守ります！


ヘルメット非着用で自転車事故により亡くなった人の約6割は頭部を損傷しています(平成29年～令和3年合計)。また、ヘルメット非着用時の致死率は、着用時と比べて約2.2倍も高くなっています。自転車事故による被害を軽減するためには、頭部を守ることが大変重要です。





※市内中学校に自転車で通学する新1年生については、通学用ヘルメットを配付(別途予算計上)

9.3.2.01  
中学校教育振興事務経費  
260千円



# 後期高齢者健康診査事業経費(拡充)

R6予算額 12,196千円

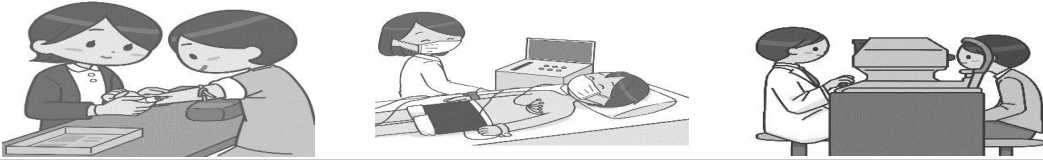
健康づくり課

後期高齢者が自己負担で受けていた詳細項目検査(貧血・心電図・眼底等)費用を全額助成し、健診項目を充実させることにより、糖尿病等の生活習慣病の早期発見・健康増進を図る。また、健診未受診者に対しナッジ理論を活用した受診勧奨を行うことにより、健診受診率向上を図る。

## 健診詳細項目検査の拡充

【新規】後期高齢者健康診査委託(集団健診・市単独分) 1,690千円  
 【新規】後期高齢者健康診査委託(個別健診・市単独分) 93千円

	集団健診・市単独分	個別健診・市単独分
内容	健診時に基本健診に加え希望者が自己負担実施していた詳細項目検査費用の全額を市が助成する	健診時に基本健診の他に医師が必要と認められた場合、自己負担で実施していた詳細項目検査費用の全額を市が助成する
対象者	後期高齢者医療保険被保険者 (①75歳以上の方、②65歳以上で、一定の障害と認定された方)	
人数	800人分 (@2,112円×800人≒1,690千円)	30人分 (@3,069円×30人≒93千円)
詳細項目検査	貧血・心電図・眼底・クレアチニン・尿酸の5項目	貧血・心電図・眼底・クレアチニンの4項目 (※医師が必要と認めた場合に限る)



【特定財源】後期高齢者健康診査特別調整交付金(交付率1/3)

## 健診受診率向上事業

【新規】後期高齢者健康診査受診率向上事業委託 3,724千円

内容	ナッジ理論(行動変容を促す手法)を活用した受診勧奨を行うことにより、健診受診率向上を図る
対象者	後期高齢者医療保険被保険者 (※75歳以上84歳以下で、要介護者を除外)
発送対象者数	2,760人(見込)



【特定財源】後期高齢者健康診査特別調整交付金(交付率10/10)

## 児童手当経費(拡充)

R6予算額 365,485千円

子育て支援課

児童を監護している者に対し、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長を資することを目的に、児童手当を支給している。令和6年10月分より高校生まで対象を拡大し、第3子以降一律3万円、また所得制限を撤廃する制度へと変更となる。

### <児童手当概要>

#### 現行(～令和6年9月支給分)

##### ○対象児童・支給額

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| ・0歳～3歳未満          | 15,000円/月 |
| ・3歳～小学校修了前(第1・2子) | 10,000円/月 |
| ・3歳～小学校修了前(第3子)   | 15,000円/月 |
| ・中学生(一律)          | 10,000円/月 |



##### ○所得制限 有

- ・所得制限限度額以上、所得上限限度額未満(特例給付)  
0歳～中学生(一律) 5,000円/月
- ・所得上限限度額以上 支給なし

##### ○支給月

- ・6月(2月～5月分) 10月(6月～9月分) 2月(10月～1月分)  
年3回、4か月分を支給

##### ○支給例

- 子3人(高校生1人・中学生1人・小学生1人)  
⇒20,000円/月

#### 変更(令和6年10月支給分～)

##### ○対象児童・支給額

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| ・0歳～3歳未満(第1・2子) | 15,000円/月 |
| ・3歳～高校生(第1・2子)  | 10,000円/月 |
| ・0歳～高校生(第3子)    | 30,000円/月 |

##### ○所得制限 無

##### ○支給月

- ・12月(10月～11月分) 2月(12月～1月分) 4月(2月～3月分)  
6月(4月～5月分) 8月(6月～7月分) 10月(8月～9月分)  
年6回、偶数月に2か月分を支給

##### ○支給例

- 子3人(高校生1人・中学生1人・小学生1人)  
⇒50,000円/月



【特定財源】児童手当負担金 国(3歳未満被用者 支援納付金+事業主負担、非被用者 支援納付金3/5、国4/15 3歳以降 支援納付金1/3、国4/9)  
県(3歳未満非被用者1/15、3歳以降1/9)

## 地域医療対策事業経費

R6予算額 139,077千円

健康づくり課

地域医療体制を維持するため、公的病院の産科・救急医療体制の確保や、市内3病院の医師確保にかかる支援を行う。

### 公的病院(県北医療センター高萩協同病院)に対する支援

■ 公的病院等運営費補助金 46,593千円

公的病院かつ救急告示病院の救急医療体制を確保するための補助金

■ 公的病院産科・救急医療体制支援補助金 70,000千円

産科及び救急医療体制（主に麻酔科医の確保）を維持し、市民生活の安全・安心の確保及び子育て支援体制の充実を図るための公的病院に対する補助金

■ 公的病院産科医確保支援補助金 15,480千円

安定した産科医療体制確保のため、公的病院に勤務する非常勤産科医に対する補助金

【特定財源】地域振興基金

### 常勤医師確保に係る支援

■ 医師確保支援補助金 2,004千円

常勤医師の確保を図るため、市内の病院に1年以上勤務又は勤務しようとする医師の民間住宅借上費用に係る補助金（上限：10万円/月）

■ 医師定住促進事業補助金 5,000千円

常勤医師の確保及び定住を促進するため、医師の自己住宅取得費用に係る補助金（上限：500万円）

※市内の病院（3病院）

- ・ 県北医療センター高萩協同病院
- ・ やすらぎの丘温泉病院
- ・ 高萩それいゆ病院



# [令和6年度]子育て支援にかかる主な施策

移住 定住 出会い

[環境市民協働課]

※事業名( )カッコは事業内容

移住・定住推進事業経費 10,846千円  
(奨学金返還に対する支援等)

たかはぎ住マイル支援補助金 9,500千円  
(住宅取得やリフォームに対する補助)

いばらき出会いSC利用促進助成金 50千円  
(いばらき出会いSCへの入会費の助成)

結婚

[健康づくり課]

風しん予防接種費用の助成 15千円



妊娠・出産

[健康づくり課]

こうのとりに応援事業 200千円  
(不妊治療等にかかる費用の一部助成)



妊産婦一般健康診査費用助成 12,182千円  
(妊娠から産後1か月の健診費用の一部助成)

パパ・ママレッスン 38千円  
(妊娠から育児に関する講義や実習を実施)

[健康づくり課]

出産・子育て応援給付金 12,600千円  
(安心な出産・子育てのため給付金を支給)

産後ケア事業 576千円  
(自宅等にて助産師から育児相談等の支援)

[子育て支援課]

萩っ子つどいの広場 10,558千円  
(子育て中の親子が集える場の提供)

・新生児聴覚検査費用の助成 348千円  
・予防接種費用の助成 5,220千円

乳児一般健康診査 1,884千円  
(出生から約1歳までで3回の健診)

母子手帳アプリ 297千円



こんにちは赤ちゃん訪問 1,026千円  
(保健師等の自宅訪問による子育て相談支援等)

すくすくサロン・助産師相談 454千円  
(赤ちゃんがいる人の交流場の提供と助産師相談)

赤ちゃん教室 43千円  
(離乳食など子育て知識の習得)

子育て

[子育て支援課]

ファミリーサポートセンター 2,000千円  
(地域住民等の組織による育児援助活動)

[健康づくり課]

幼児健診、すこやかランド等 2,522千円  
(健診やその後のフォロー教室等を実施)

[教育総務課、生涯学習課]

・小中学校入学祝品 5,549千円  
(小:ランドセル、中:リュックサック)  
・自転車通学者交通安全祝品 260千円  
(自転車通学の新中学1年生にヘルメット支給)  
・子育て応援学校給食費助成 30,925千円  
(第2子、第3子以降への支援など)



多子世帯の保育料軽減  
(第2子以降の保育料軽減[所得制限あり])

わくわくハッピー-入園入学祝い金 1,500千円  
(第3子以降の子が入園・入学した際の祝金)

・放課後子ども教室 48千円  
(地域住民等による小学生との放課後活動)  
・家庭教育支援事業 874千円  
(不登校等の悩みを抱える家庭の支援)

放課後児童クラブ 68,924千円  
(放課後に保護者不在の小学生の活動場)

教育相談室 ぱすてる 213千円  
(発達に悩みを抱える子とその保護者への支援)

「健康づくり課」子育て世代包括支援センター

「市民課」医療福祉費支給制度(マル福)



## 小・中学校施設整備事業(新規)

[学校体育館空調設備整備工事]

R6予算額 90,373千円

教育総務課

熱中症対策など教育環境の向上、避難所としての防災機能強化、学校施設開放による地域スポーツの促進を目的に、小・中学校体育館に空調設備を計画的に整備する。

### 1. 事業概要

教育環境の向上と災害時の避難所として防災機能強化等を図るため、学校体育館に空調設備を順次計画的に整備する。令和6年度は、小学校4校及び松岡中の実施設計委託、並びに秋山小、松岡小及び松岡中の3校の設置工事を実施。

### 2. R6予算内訳

- ・ 小学校体育館空調設備整備工事実施設計委託料 6,254千円
- ・ 秋山小学校体育館空調設備設置工事請負費 31,227千円
- ・ 松岡小学校体育館空調設備設置工事請負費 26,287千円
- ・ 中学校体育館空調設備整備工事実施設計委託料 1,482千円
- ・ 松岡中学校体育館空調設備設置工事請負費 25,123千円

### 3. 設置計画 (令和5～7年度の3年間で計画)

	学校名	面積	設置予定基数	備考
R5	高萩中学校	932.7m <sup>2</sup>	8	R6繰越
	秋山中学校	654.3m <sup>2</sup>	6	R6繰越
R6	松岡中学校	507.3m <sup>2</sup>	4	
	秋山小学校	580.7m <sup>2</sup>	5	
	松岡小学校	485.9m <sup>2</sup>	4	
R7	高萩小学校	720.5m <sup>2</sup>	6	
	東小学校	718.9m <sup>2</sup>	6	



設置イメージ (楸イーズHPより)

#### 【特定財源】

- ・ 小中学校施設整備事業債 (充当率100%)

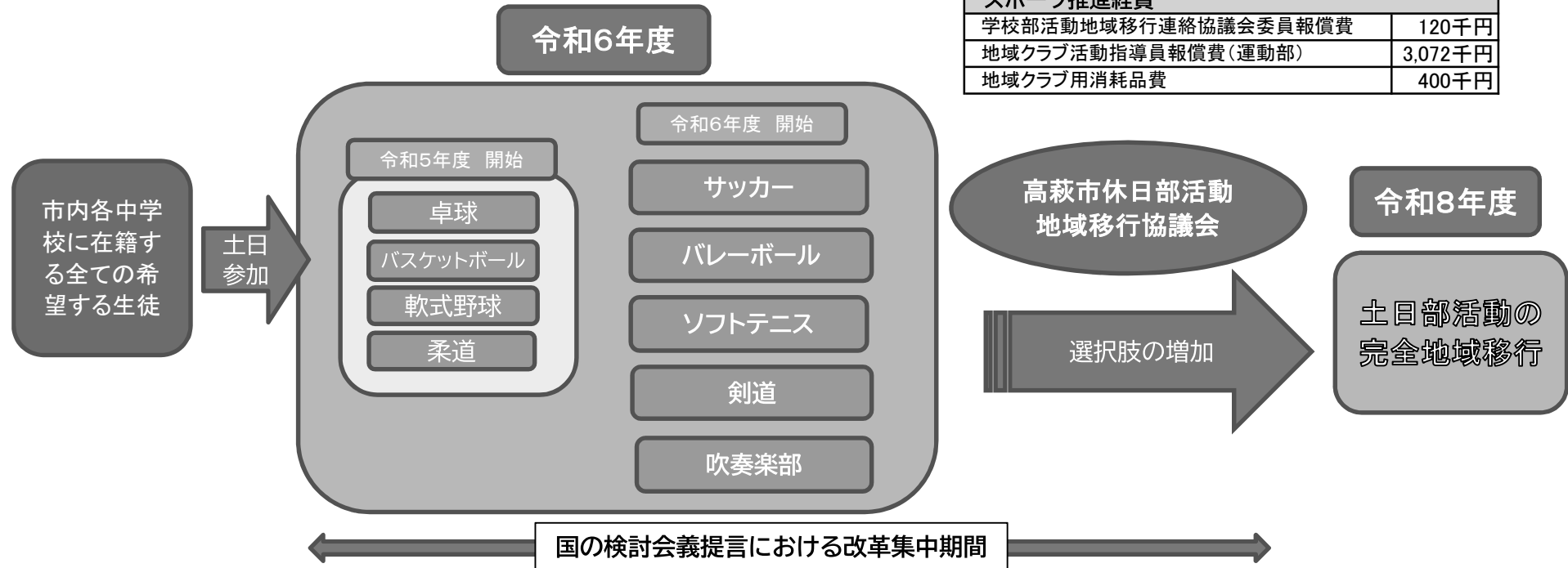
**生涯学習推進経費・スポーツ推進経費(拡充)**  
[部活動地域移行]

**R6予算額 4,629千円**

生涯学習課

部活動地域移行に伴う協議会運営、指導者等にかかる経費。令和5年度は、運動部4競技の土日部活動について段階的移行を開始。令和6年度は、運動部4競技、文化部の吹奏楽部を追加する。「高萩市休日部活動地域移行協議会」による検証を経て、令和8年度の完全移行を目指す。

基本コンセプト「休日における生徒の選択肢を増やす」



◆予算内訳◆

<b>生涯学習推進経費</b>	
地域クラブ活動指導員報償費(文化部)	1,037千円
<b>スポーツ推進経費</b>	
学校部活動地域移行連絡協議会委員報償費	120千円
地域クラブ活動指導員報償費(運動部)	3,072千円
地域クラブ用消耗品費	400千円

【特定財源】地域クラブ体制整備委託金4,508千円(県10/10)

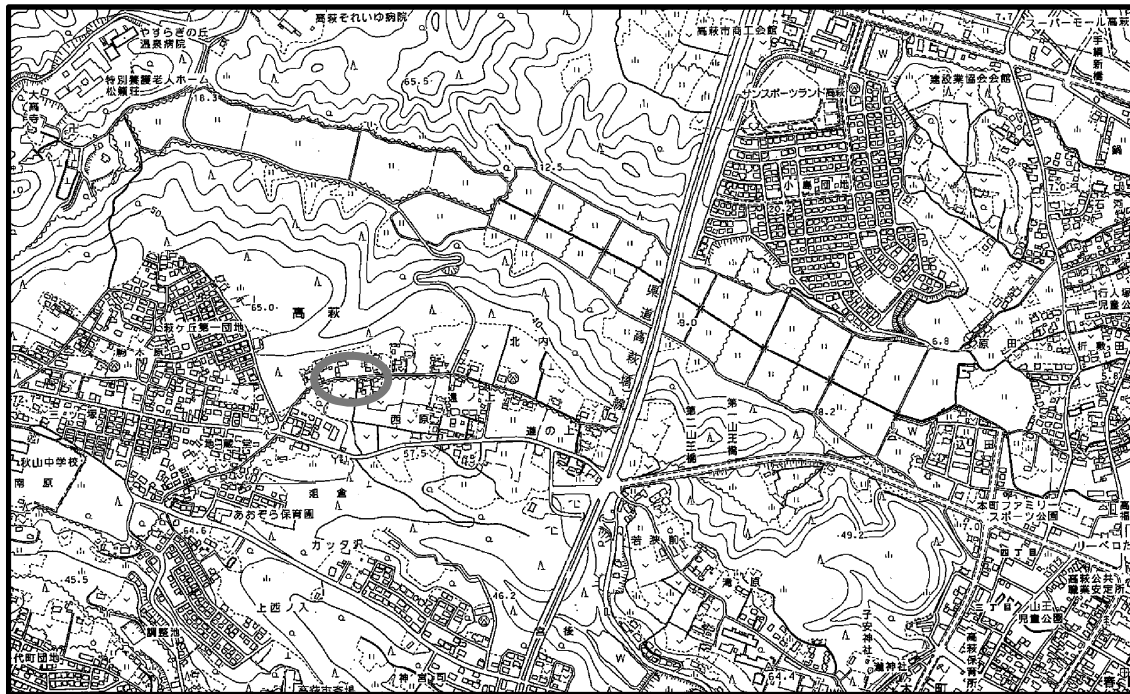
# 農業用施設整備事業

R6予算額 7,425千円

農林課

農業用の 用水路・排水路・ため池の機能回復と維持管理の軽減を図り、農業基盤の基礎として改修整備を実施する。

## 【西原地区 水路改修】



水路改修により用水機能の維持、  
水路の管理の軽減を図る。

コンクリートフリーム $\Delta$ 800×800  
延長 L=45.0m

改修前



【特定財源】山間急傾斜地帯土地改良事業費補助金(県47.5%)

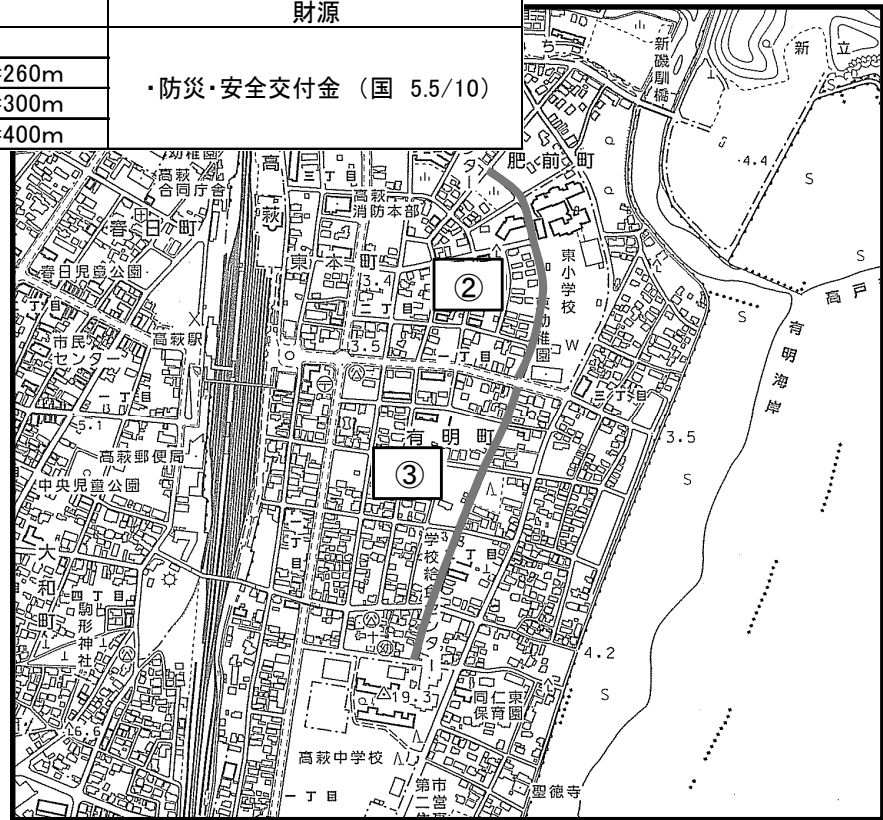
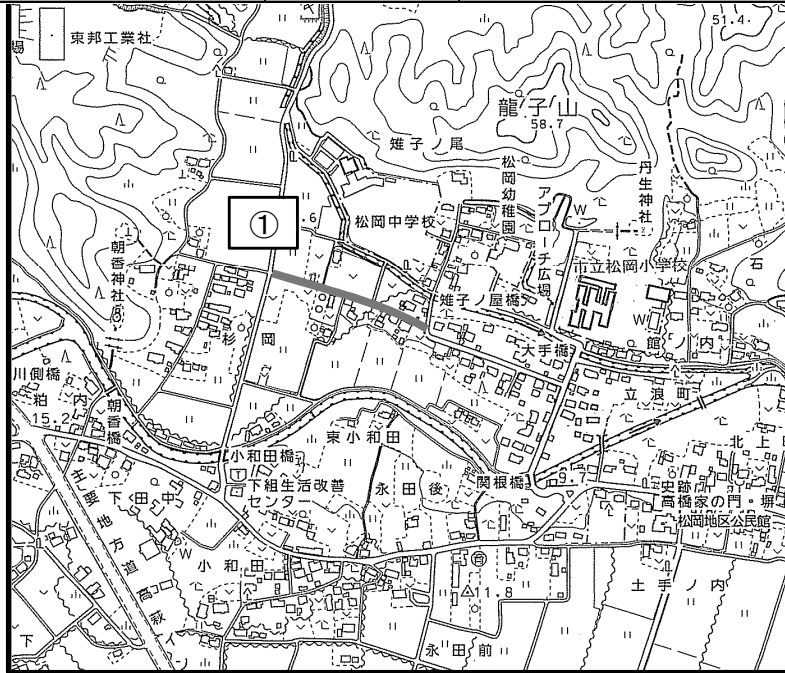
# 交通安全施設整備事業

R6予算額 27,224千円

都市建設課

通学路合同点検に基づき、対策必要箇所について歩行者の安全を確保するため整備する。

事業名	R6年度予算	事業内容	財源
7.2.5.53 交通安全施設整備事業	27,224千円	歩道整備事業	
		①市道1041号線(大字上手網地内)	L=260m
		②市道1318号線(有明町1丁目地内)	L=300m
		③市道1408号線(有明町2丁目地内)	L=400m
			・防災・安全交付金 (国 5.5/10)



# 消防車両機械管理等経費(新規)

[屈折はしご自動車オーバーホール]

R6予算額 34,650千円

警防課

屈折はしご自動車の安全基準に基づき、本来の機能を維持し安全性を確保することで、適正に運用ができるようオーバーホールを行う。

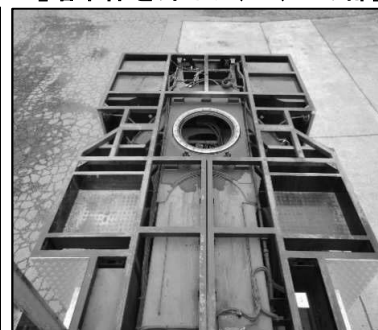


## イメージ

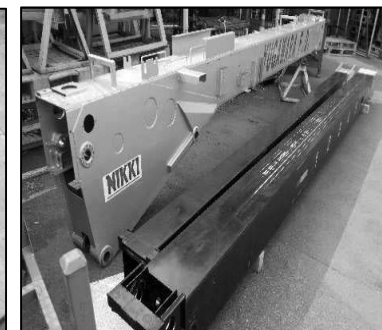
【塔本体取り外し】



【塔本体を外したターテーブル部】



【塔本体分解】



【バスケットの取り外し】



【塔送水配管の分解】



【高圧ゴムホース】



### 【根拠】

- ・日本消防検定協会が示す「屈折はしご自動車の安全基準」に基づき実施する。

### 【主な点検項目】

- ・油圧系統、電気系統、構造・機械、艀装、水配管関係一式

## 消防庁舎整備事業(新規)

R6予算額 6,930千円

消防総務課

自家用給油取扱所の老朽化した計量器の交換及び危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令等に基づく地下貯蔵タンクの改修工事。

### 事業内容①

2001年より使用している計量器の交換  
事業費 2,105千円



写真はイメージ

### 事業内容②

地下貯蔵タンクFRP内面ライニング施工  
事業費 4,825千円

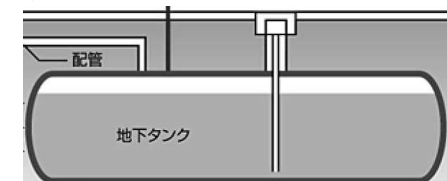
地盤面下に直接埋設された鋼製一重殻地下貯蔵タンクにおいて、  
埋設年数、設計板厚等に応じて所要の流出防止対策を講ずる。

根拠省令等

危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令(平成22年総務省令第71号)  
危険物の規制に関する技術上の基準を定める告示の一部を改正する件  
(平成22年総務省令告示第246号)

○高萩市消防本部自家用給油取扱所の地下貯蔵タンク  
(ガソリン3,000ℓ、軽油2,000ℓ)

1984年5月に設置し、埋設年数が40年経過することから流出防止対策が  
必要となるため、内面をFRPでコーティングする。



# 消防用ドローン購入事業(新規)

R6予算額 4,647千円

消防総務課

上空からの情報収集活動、水難・山岳事故における要救助者の検索・救助などに活用し、消防力の強化を図り、市民の安全・安心につなげる。

## 装備の特徴

### スピーカーユニット

### 物件搬送・投下装置

- ・上空から要救助者への避難誘導、救援・救助活動の状況や励まし等の「声」をデジタル簡易無線機により届けることが可能
- ・AIアナウンス機能により、最大29の言語によるアナウンスが可能

**運用例① ドローンからのアナウンス**

「こちら消防です、今救助隊が向かっていますので、安心して下さい」

被災現場

- ・水難救助現場で、要救助者へ浮環の投下が可能

**運用例② ドローンによる物件搬送・投下**

ドローン

ドローン

ドローン操縦者

【特定財源】 緊急防災・減災事業債(充当率100%)

# 消防施設整備事業(新規)

R6予算額 34,194千円

警防課

耐震性防火貯水槽(40m<sup>3</sup>・2基)を効果的に配置することにより、災害時に安定した水利を確保し、確実・迅速な対応を図る。

【耐震性防火貯水槽設置予定地】



【特定財源】  
緊急防災・減災事業債(充当率100%)

※耐震性防火貯水槽設置実績

H18-2基	高浜町	H20-1基	赤浜	H24-6基	下手綱	安良川	H28-2基	本町	H30-2基	大和町	R2-3基	下手綱	R4-2基	島名団地
	石滝				高戸	島名		高戸		肥前町		春日町		島名(千代町)
					本町	東本町						秋山(桑作)		



# 地方公共団体情報システムの標準化関連経費 ＜情報化推進経費ほか＞

R6予算額 61,675千円

企画財政課ほか

現在の業務システム(基幹系システム)20項目について、国の標準化基準に適合させたシステムへ移行し、国で構築した共通クラウド(ガバメントクラウド)上においてシステムを運用することで、自治体間での格差を解消し、均一かつ迅速なサービス提供を目指す。

**【概要】**

**1 背景**

行政サービスの提供を支える基幹業務システムについて、これまで自治体が個別にカスタマイズしてきた結果、全国的に次のような課題に直面。

- (1) 維持管理、制度改正時等の改修において、自治体の個別対応に対する負担大。
- (2) 情報システムの差異の調整が負担となり、クラウド利用が円滑に進まないこと。
- (3) 住民サービスを向上させる最適な取組を迅速に全国へ普及させることが困難。

➡ 国において、基幹業務システムの標準化基準を定め、基準に沿った標準仕様のシステムを共通のクラウドにおいて運用することで、自治体の人的・財政的負担を軽減するとともに、迅速なサービスの展開を可能とする。

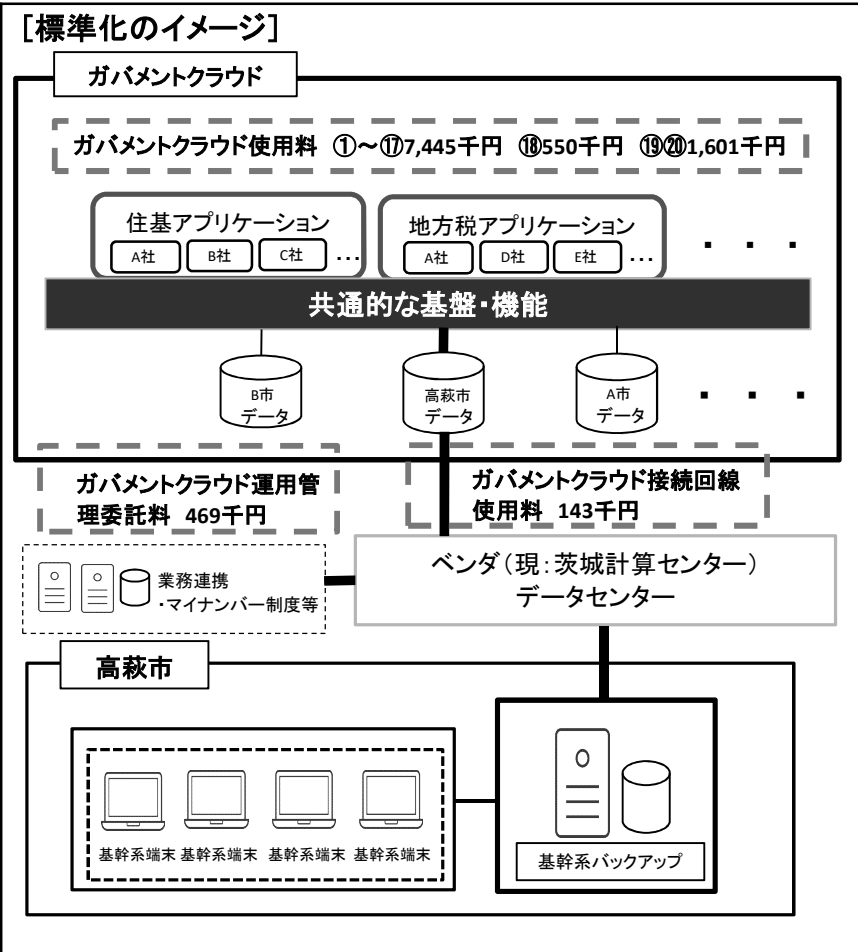
**2 対象業務及び移行費用**

対象業務	移行等委託料
①住民登録 ②印鑑登録 ③選挙 ④固定資産税 ⑤軽自動車税 ⑥個人住民税 ⑦法人住民税 ⑧国民健康保険 ⑨後期高齢者医療 ⑩国民年金 ⑪介護保険 ⑫障害者福祉 ⑬子ども・子育て支援 ⑭児童手当 ⑮児童扶養手当 ⑯就学 ⑰健康管理	2. 1. 6. 02情報化推進経費 42,966千円
⑱生活保護	3. 3. 1. 01生活保護事務経費 6,389千円
⑲戸籍 ⑳戸籍附票	3. 4. 1. 01戸籍住民事務経費 2,112千円

※令和4年度から行った現行システムと標準化基準との整合性調査を基に移行開始。

**3 スケジュール(予定)**

令和6年11月 標準システムの運用開始  
令和7年 3月 ガバメントクラウドへ移行



**[令和6年度] 公共交通関連の各種施策**  
 <地域公共交通確保対策経費ほか>

企画財政課

交通手段維持確保施策

■**デマンド型乗合タクシーの運行支援**

交通空白地域の移動手段の確保のため、デマンド型乗合タクシー運行にかかる経費を負担。

- ・旧高岡地区（一般利用、小・中学生の通学利用）
- ・高戸常磐線東・赤浜地区（一般利用）

デマンド交通運行費負担金 **11,271千円**

■**路線バスの運行支援**

市内路線バスの運行維持にかかる経費を支援。

（茨城交通、椎名観光バス）

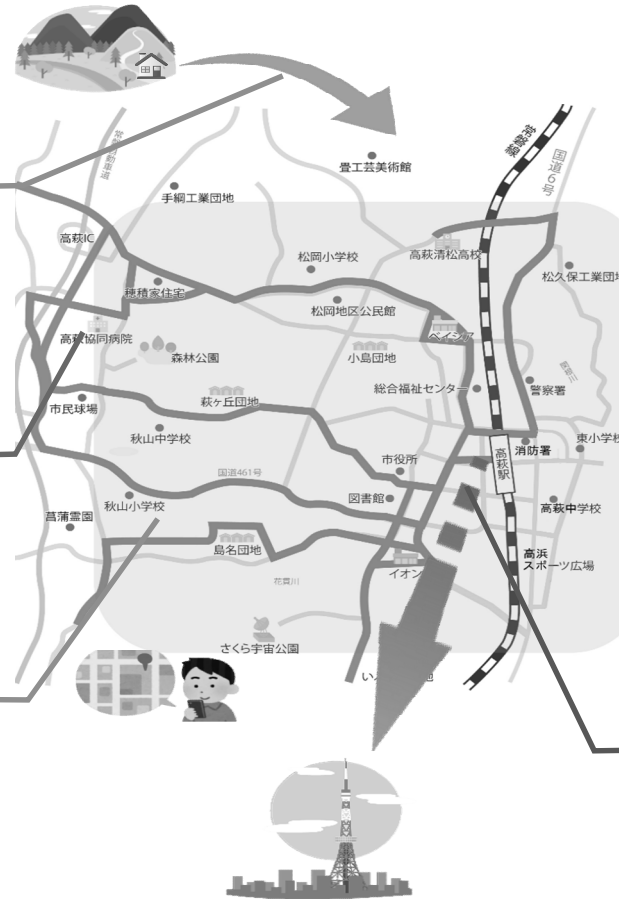
バス路線運行維持費補助金 **11,275千円**

■**「My Ride のるる」の運行支援**

DR（ダイミッカルーティグ）システムを活用した呼出型乗合バス「My Ride のるる」の運行支援。

※DRシステム：予約に応じて柔軟にて運行経路を設定可能とするシステム

バス路線運行維持費補助金 **27,725千円**



利用促進施策

■**高齢者への路線バス運賃助成**

65歳以上の高齢者を対象に、市内路線バス運賃の5割を支援。

高齢者公共交通利用促進経費 **3,072千円**

（参考）**高齢者運転免許自主返納支援 3,200千円**

65歳以上の高齢者が運転免許を自ら返納した場合、30千円分のタクシー・バス回数券等を交付。

■**通学者への定期券購入助成**

市内外へ通学する高校・大学生を対象に、路線バス定期券の2割を支援。

■**MaaS（マース）の導入**

スマートフォンアプリを活用し、交通手段とその他サービスを複合的に提供可能とするサービスを構築。

高萩市商店会活性化事業補助金 **300千円**

※MaaS：Mobility as a Service

■**高速バスの運行支援**

高萩～東京線の高速バス運行にかかる経費を支援。

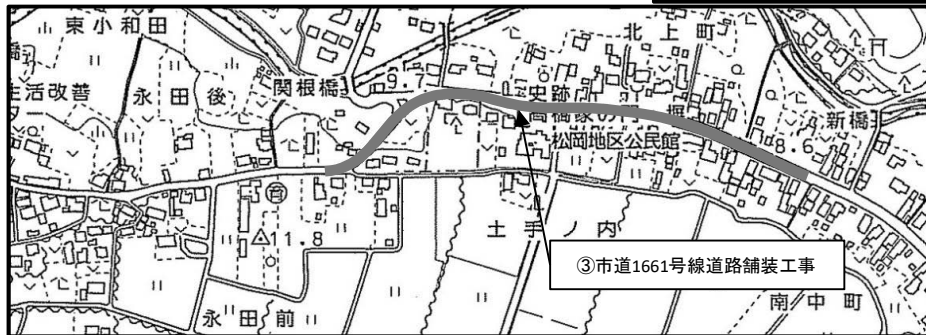
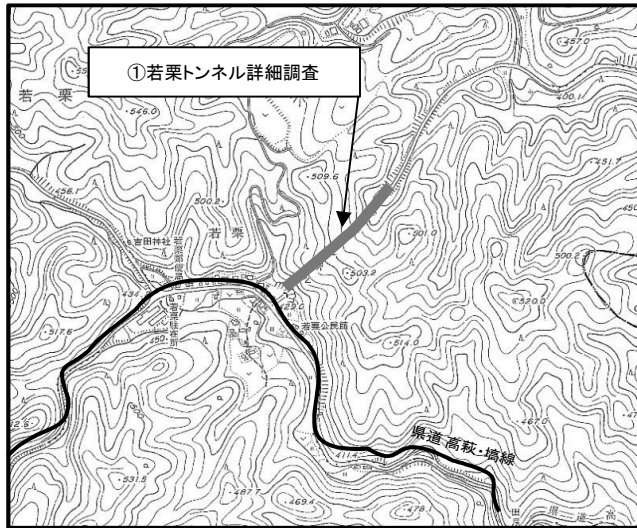
高速バス路線運行支援費補助金 **500千円**

# 市道維持補修事業

R6予算額 61,500千円

都市建設課

老朽化した道路施設(市道及び若栗トンネル)の補修工事を計画的に実施する。



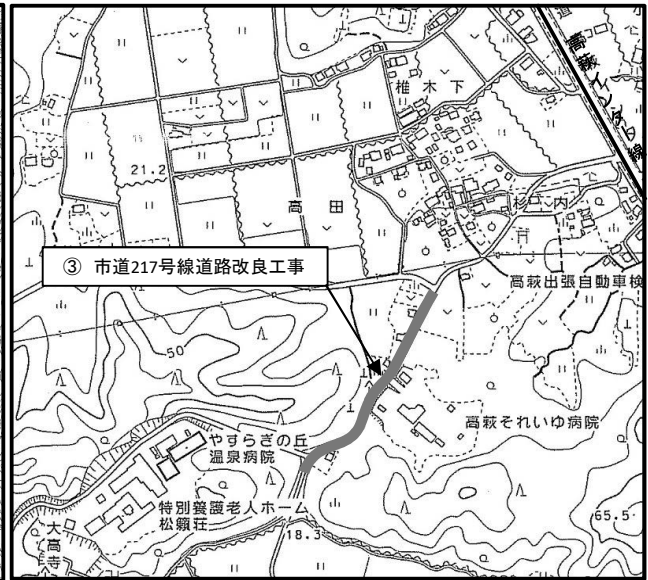
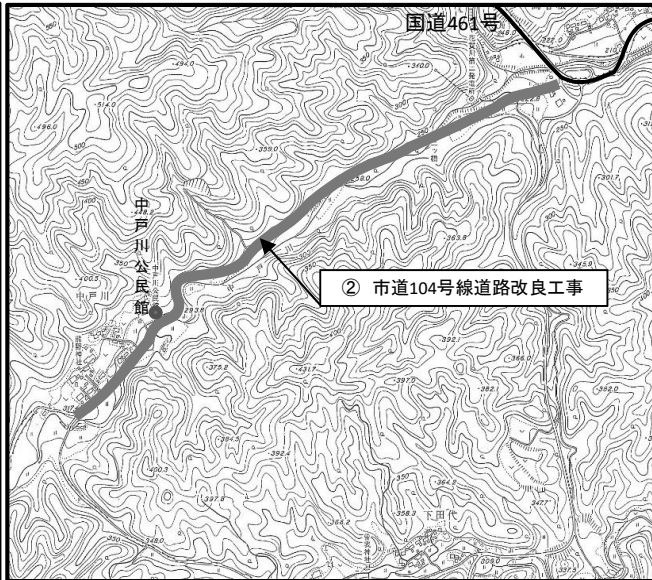
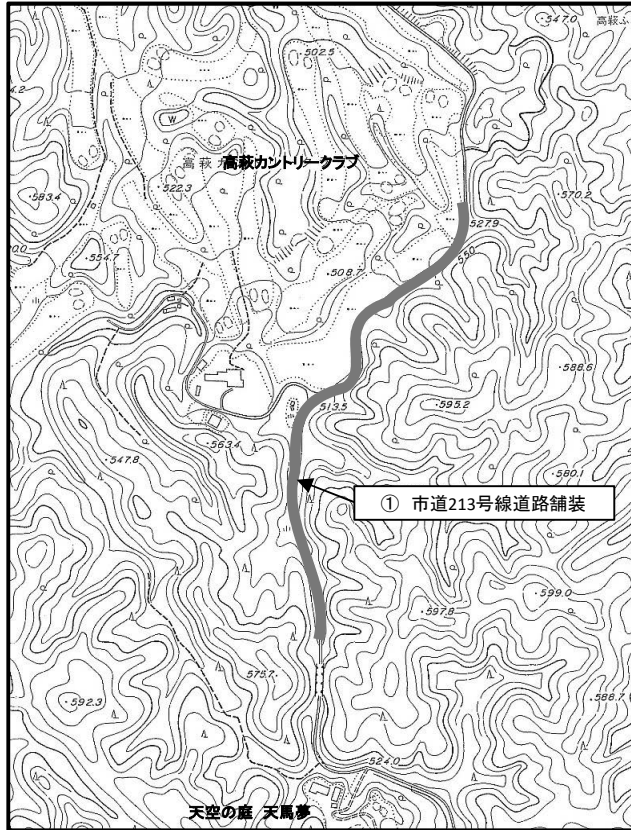
事業名	R6年度予算	事業内容	財源
7.2.2.50 市道維持補修事業	61,500千円	①若栗トンネル	・道路メンテナンス事業費補助(国5.5/10) ・市道整備事業債(充当率90%)
		生活道路舗装工事	
		②市道1592号線(大字上手綱地内)	・公共施設等適正管理推進事業債(充当率90%)
		③市道1661号線(大字下手綱地内)	
④市道1373号線(春日町地内)			

# 市道舗装改良事業

R6予算額 323,850千円

都市建設課

高萩市地域再生計画に基づく観光周遊道路の整備、及び医療機関までの第3次緊急輸送道路を整備する。



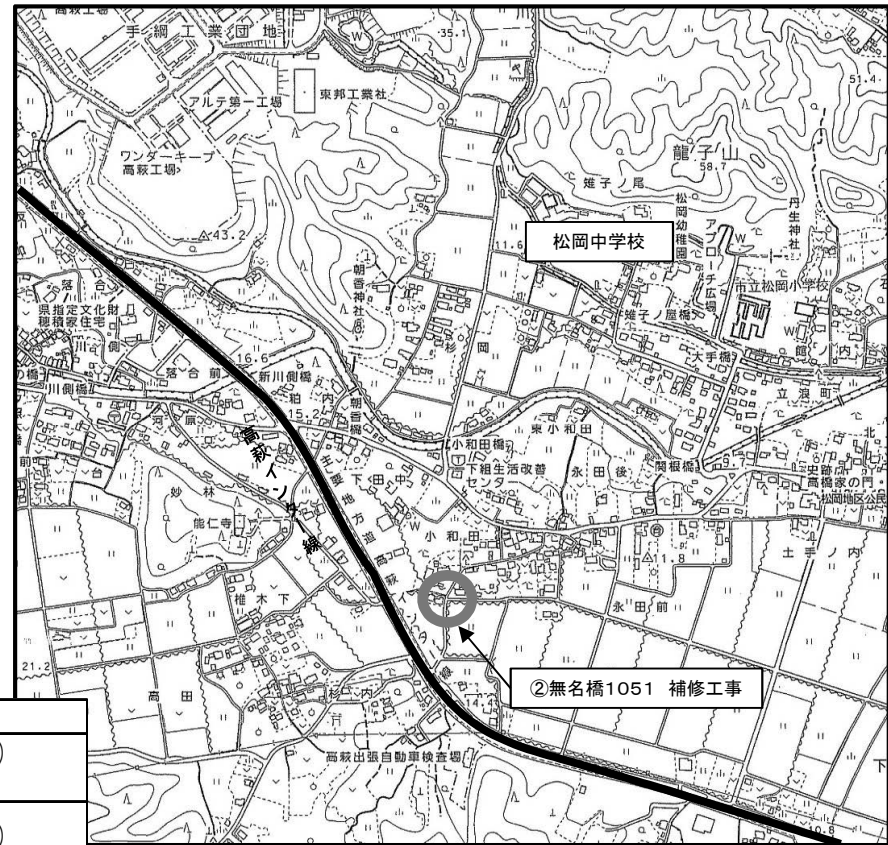
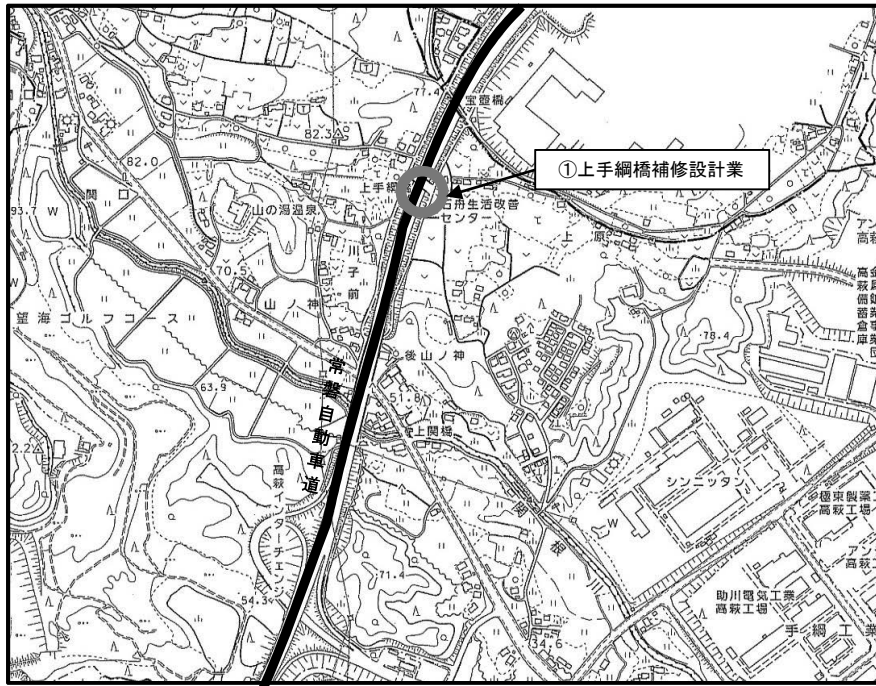
事業名	R6年度予算	事業内容	財源	
7.2.3.04 市道舗装改良事業	323,850千円	道路改良工事	・地方創生道整備推進交付金 (国 5.0/10) ・市道整備事業債 (充当率 100%) ・社会资本整備総合交付金 (国 5.0/10) ・市道整備事業債 (充当率 90%)	
		①市道213号線道路改良工事(大字上君田地内)		L=1,730m
		②市道104号線道路改良工事(大字中戸川地内)		待避所 N=7.0箇所
		③市道217号線道路改良工事(大字上手綱地内)	L=360m	

# 橋梁長寿命化事業

R6予算額 68,800千円

都市建設課

橋梁を良好な状態に保つために、定期点検及び維持・修繕を実施し、橋梁の長寿命化を図る。



事業名	R6年度予算	事業内容	財源
7.2.4.51 橋梁長寿命化事業	68,800千円	①上手綱橋補修設計業務	・道路メンテナンス事業費補助(国5.5/10)
		②無名橋1051 補修工事	・市道整備事業債(充当率90%)
		③橋梁長寿命化修繕計画策定(205橋)	・道路メンテナンス事業費補助(国5.5/10)
		④橋梁定期点検調査(60橋)	

# 都市計画総務事務経費

R6予算額 30,031千円

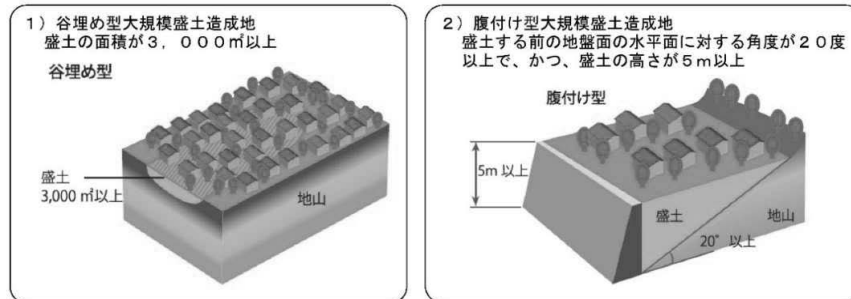
都市建設課

大規模盛土造成地の地震時の安定性を確認するため、簡易地盤調査で抽出した箇所の地質調査・土質試験・盛土安定計算を実施する。

## ■大規模盛土造成地地盤調査:12,529千円

### 大規模盛土造成地とは

盛土造成地のうち以下の要件に該当するものを『大規模盛土造成地』と呼びます。

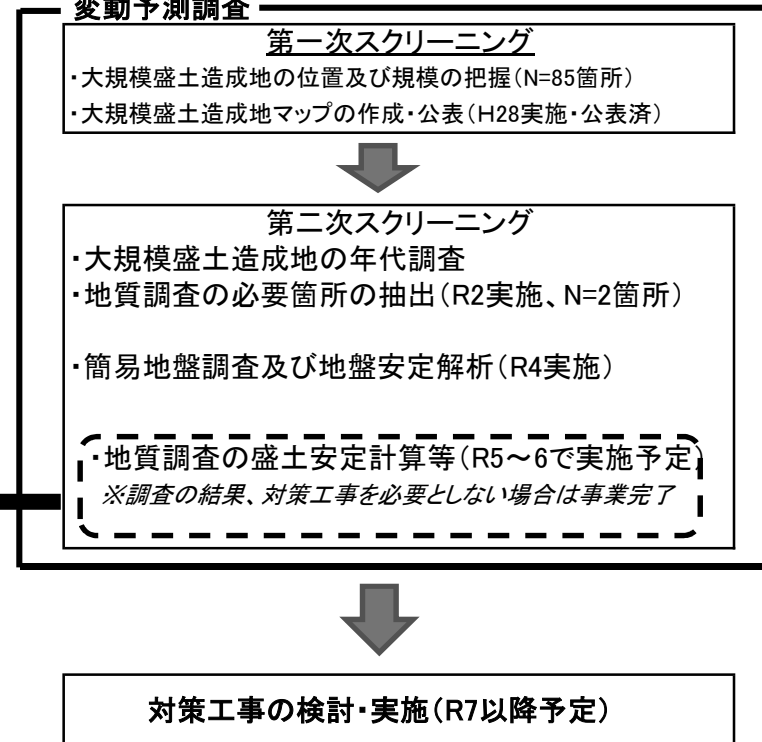


### 【R6実施内容】

- ・地質調査 N=1箇所(2地点)
- ・土質試験 N=1地点
- ・盛土安定計算 N=1箇所

【特定財源】防災・安全交付金(国1/3)

### 宅地耐震化推進事業(大規模盛土造成地)の流れ 変動予測調査



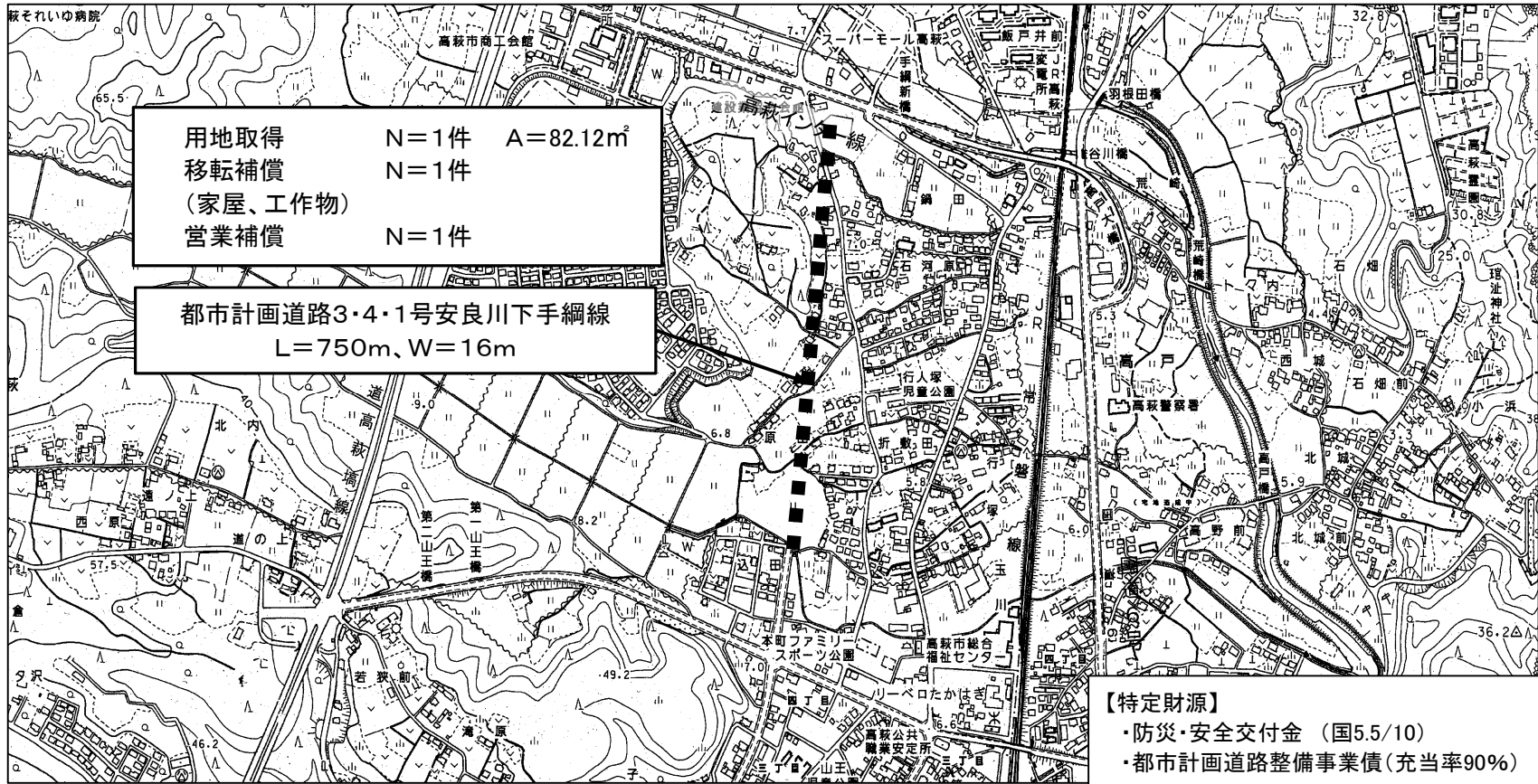
# 街路整備事業

[都市計画道路3・4・1号安良川下手綱線整備事業]

**R6予算額 51,206千円**

都市建設課

都市計画道路3・4・1号安良川下手綱線の事業進捗を図るため、用地取得及び建物・工作物等の移転補償を実施する。



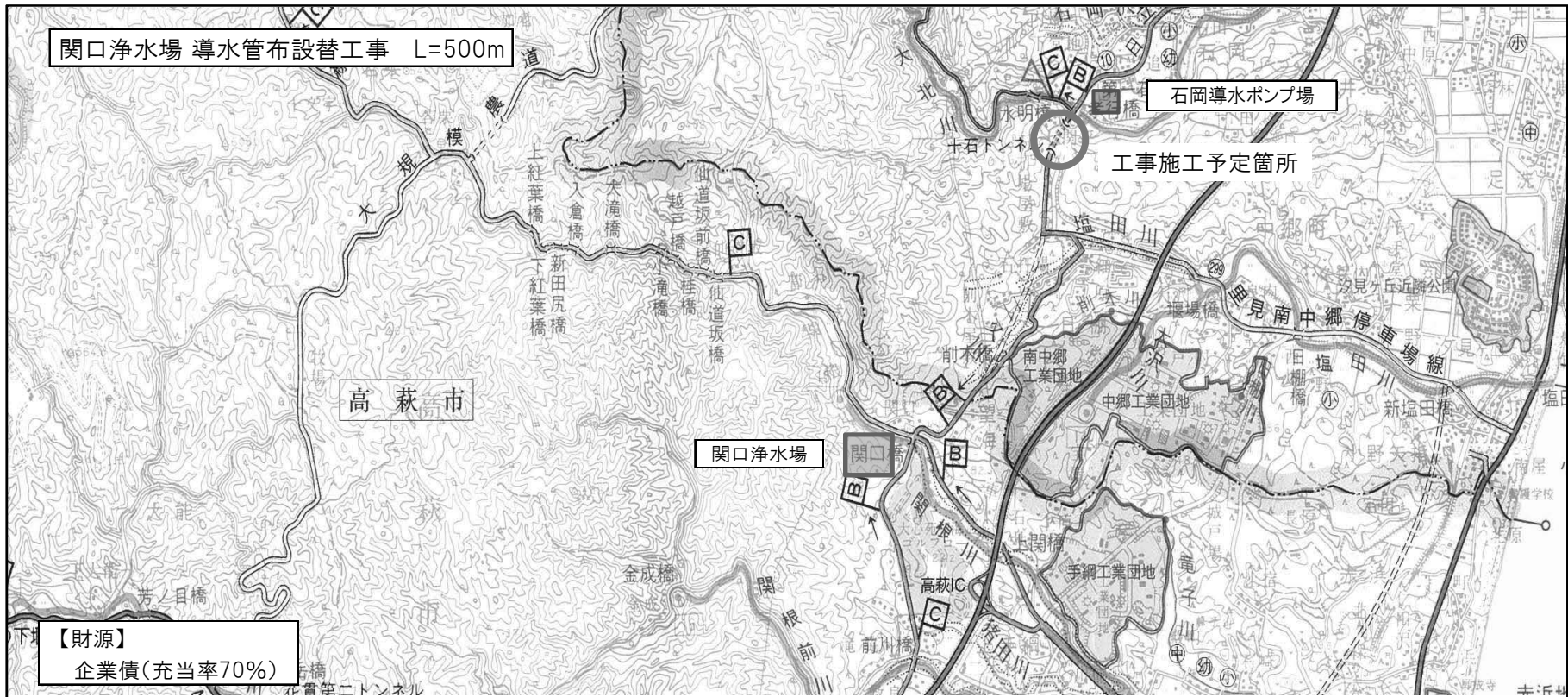
# 導水管布設替事業

R6予算額 350,000千円

水道課

「安全で安心できる水」の持続的な供給を確保するため、老朽化した導水管の布設替工事を実施する。

(北茨城市中郷町日棚地内)



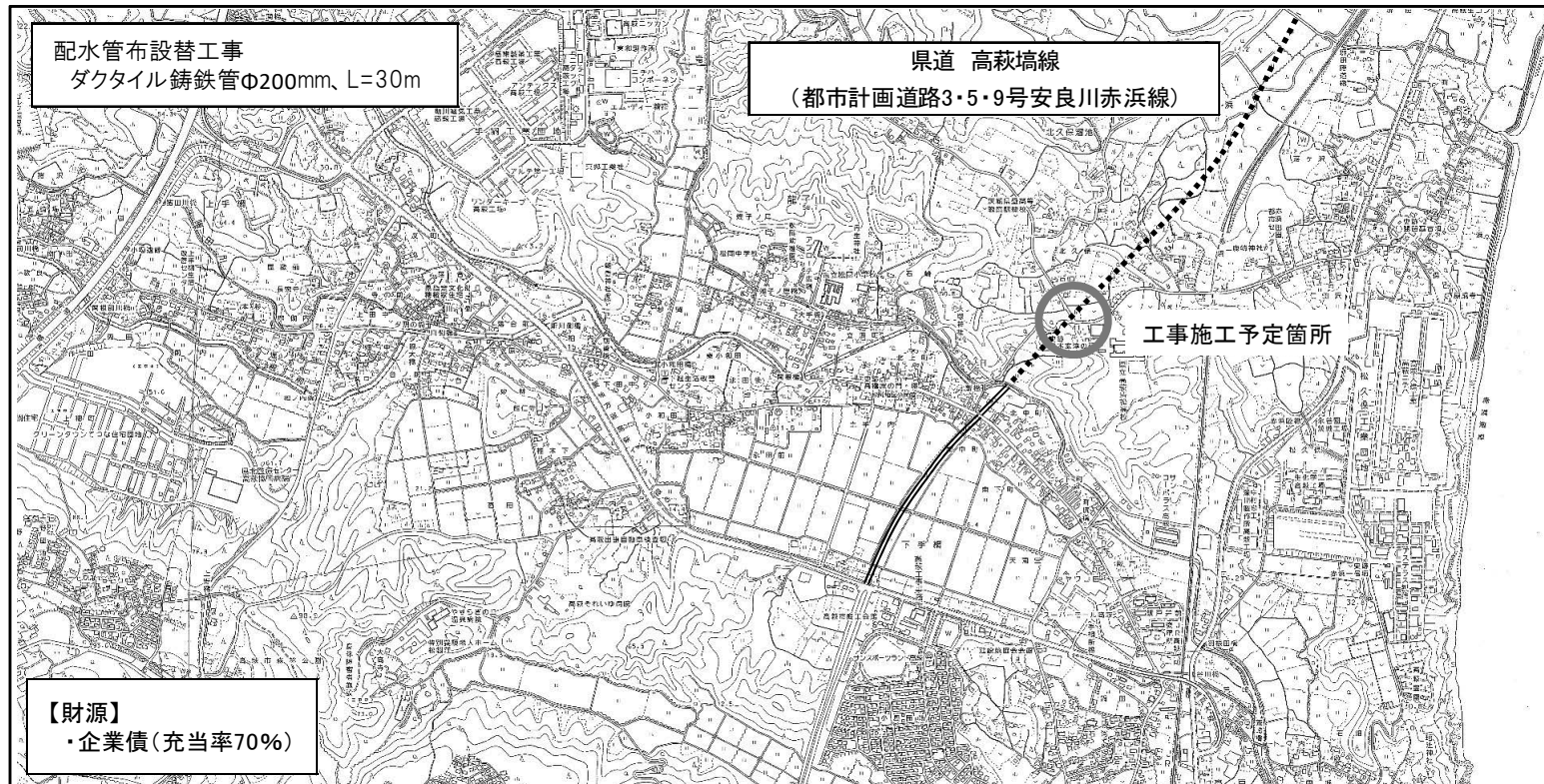


# 配水管布設替事業

R6予算額 5,000千円

水道課

県道 高萩埜線の道路整備促進に併せ、配水管の布設替工事を実施する。

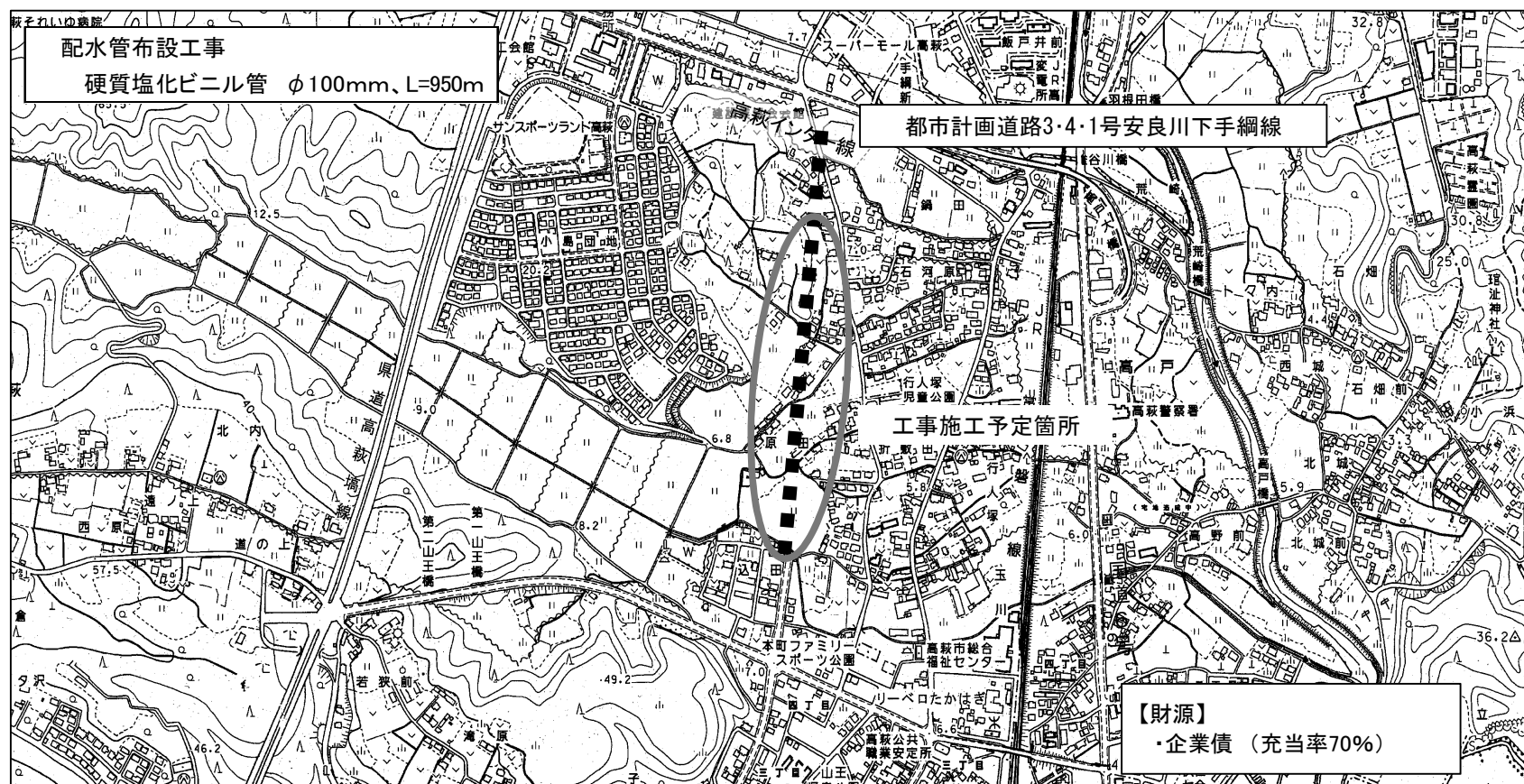


# 配水管布設事業

R6予算額 73,150千円

水道課

都市計画道路3・4・1号安良川下手網線の道路整備促進に併せ、配水管の布設工事を実施する。



# 工業用水道配水管布設替事業

R6予算額 92,000千円

水道課

都市計画道路3・4・1号安良川下手網線の道路整備促進に併せ、工業用水道配水管の布設替工事を実施する。

